

hug kumi vol.4 編集後記

2016年8月よりスタートした「hug kumi vol.4」編集作業。募集で集まった西区在住9名のパパママ編集委員が、アイデアを出し合い何度も取材を行いました。

編集会議は8回開催
意欲的に意見を交わします



ママパパ目線で
取材しました!



※お顔のイラストは、ご本人に似ておりません。

●我が子が産まれ慌ただしく一年が過ぎ、このhug kumiの編集を通して父と子、母と子の関わり方を改めて夫婦で考え、ワイワイ話し合う機会が持てました。このhug kumiを手にしたパパ、ママにもひとつの話の種、きっかけになってもらえるとても嬉しいです。
安孫子

●2人の娘の子育てに奮闘している私にとっては、同じような思いのママやパパたちと話し合い、作業することでお話をしたり、共感したり…有意義な時間を過ごせました。このはぐくみも、パパやママたちのお出かけアイテムの1つになってくれたら嬉しいです！
小林

●今回、編集委員に参加してみて、フリーペーパーの編集という初めての世界を体験できたこと、熱いハートをもった編集委員のみなさんと出会えたこと、子育て世代にとっての西区のよさと課題を見つめ直すことができたこと、どれも忘れない思い出になりました。
桑原

●パパ達のリアルな声を届けたくて、勇気を出して編集委員に。アンケートや座談会で普段お付きあいある方々からもたくさんご協力いただきました。手に取っていただいたパパさんありがとうございます。次はあなたの番です(笑)
杉原

～座談会こぼれ話～

座談会(P02～)は、パパ友のプチ新年会の設定になっていたのですが…実際は公共施設の一室で開催されました。ノンアルコール飲料でほんのり居酒屋気分!?初顔合わせのパパたちも少しずつ打ち解け和やかな本音座談会となりました。

座談会終了後には、赤ちゃん誕生時の感動的なお話を聴きました。パパさんお休みの日に、ご協力ありがとうございました！

●取材を通してたくさんの子育て家庭のリアルな日常を知ることができました。ママが働いていても、パパの帰りが遅くても、工夫して子どもとふれあう時間をとっているんだな、と感じました。取材に協力してくださったみなさま、本当にありがとうございます！
武田

●保育付き…の言葉に流れ参加した編集委員。微力ながらも参加でき、光栄でした。子育て三年の新米ママとして、社会からの支援や制度の拡充の必要性を改めて感じた活動期間でした。発信し続けることで少しでも安心して子育てをする環境が整えようと願います。
早川

●「これが我が家スタイル」の編集中、我が家でも改めて生活スケジュールを振り返ってみました。それがきっかけになり以前よりも夫婦で家事をする時間が増えたように感じます。是非みなさんもご家庭で我が家スタイルを記入してみて下さい。新しい発見があるかもしれませんよ。
渡邊



チームに別れ
担当ページの
打ち合わせ



●なかなかママと面と向かって本音を言うことができないパパの肉声を「居酒屋トーク」というだけの雰囲気で演じてみました。“男子会”って楽しいですね。あったかい家庭づくりの、少しでも手助けになれるならうれしいです。
畠沢

●初めてのパパに向けた冊子ということで、パパ目線で取材をしてみて、ママでは気づかない事もあり勉強になりました。楽しかったです。この冊子を一人でも多くのパパ、ママが手にとってくれたら嬉しいです。
水内

●西区に潜在していた、やる気に満ちた9名の公募編集委員。パパ編集委員2名の参加は、ママ目線では気づかない、いいところを突いてくれました。それぞれの持ち味が生かされたいい冊子ができました。
立松



読み応えのある
「これが我が家
スタイル」アンケート

編集委員募集!!

「hug kumi Vol.5」の編集委員を募集します。

- ◎対象……………西区在住or在勤で子育て中の方、または子育てに関心がある方
- ◎定員……………10名 ※応募者多数の場合は抽選とします。
- ◎作業内容…………情報誌の内容を検討する会議に出席(月2～3回程度)、取材、企画検討
- ◎お問い合わせ……………西区健康福祉課(電話025-264-7340)まで